

研修講座のご案内

令和7年度版

原子力教養講座

原子力防災入門講座

放射線管理入門講座

放射線管理計測講座

放射線業務従事者教育訓練（法令準拠）



国営ひたち海浜公園「みはらしの丘」(コキア) 写真提供: photoAC

公益財団法人 放射線計測協会
Institute of Radiation Measurements

年間スケジュール

*参加申込み人数によっては、講座の開催を取りやめる場合があります。
又、日程及びカリキュラム等は、都合により変更する場合があります。

講座名等	令和7年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和8年 1月	2月	3月
原子力教養				第43回 7/16～18					第44回 12/17～19			
原子力防災 入門								第10回 11/20～21				
放射線管理 入門			第98回 6/2～6			第99回 9/8～12				第100回 1/19～23		
放射線管理 計測			第142回 6/23～27				第143回 10/20～24					
放射線業務 従事者教育	初期教育・再教育共に原則として毎月1回開催 * 初期教育・再教育6時間コースは同日開催、2.5時間は、別日程で開催いたします。 * 開催日は当協会ホームページを参照、またはお問合せ下さい。											
上記(英語)	3名以上のご要望で開催（随時）											
《講師派遣》 ご要望に応じて、各種団体への放射線教育、放射線取扱主任者受験準備研修、原子力防災に係る研修などの講師派遣を行っております。ご希望の方は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。												

受講のご案内

申込み方法	当協会ホームページ https://www.irm.or.jp から直接お申込み下さい。 (募集人員に達し次第締切させていただきます) *ホームページからのお申込みが出来ない場合は、FAX、E-mail等でお問合せ下さい。
受講料のお支払い	請求書を発行しますので、指定の金融機関にお支払下さい。 *受講料を改定させていただきましたので、新しい受講料での請求となります。各講座に記載の受講料をご確認下さい。
キャンセルについて	やむを得ず、キャンセルする場合は速やかに研修・普及グループまでご連絡下さい。 また、キャンセルのご連絡日より、 キャンセル料が発生 致しますのでご注意ください。 キャンセル料の詳細は、ホームページをご確認下さい。(放射線業務従事者教育を除く)
来所方法	1. 入構の際は原子力科学研究所の正門受付に 公的な身分証明書(写真付) として下記の何れか1つをご提示いただき、手続きを行って下さい。 ①運転免許証 ②パスポート ③マイナンバーカード 2. JR常磐線の東海駅から会場までは、バス(原研前 下車)・タクシー等で、10分程度です。 (朝の出勤時は、交通渋滞が発生しますので時間に余裕をもってお越しください。)
宿 泊 食 等	1. 希望される方には当協会で、宿泊の斡旋を致します。 受講申込時にその旨をご記入下さい。1泊朝食・送迎付、消費税込み(洋室)10,000円 2. 昼食は、各々でご用意下さい。(原子力科学研究所構内に食堂・売店があります。)
開催場所	公益財団法人 放射線計測協会 会議室等 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 構内)
問 合 せ 先	事業推進部 研修・普及グループ (平日: 9:00~12:00、13:00~17:30) TEL: 029-282-0421 FAX: 029-282-0466 E-mail: kensyuka@irm.or.jp

原子力教養講座

難易度★

受講対象者

募集人員：16名

地方自治体や消防署の職員、原子力関連職場の事務系及び初級技術系の方、小中高校の教職員並びに一般の方で、原子力の基礎知識を身につけようとする方を対象としています。

概要

原子力を専門としない方に原子力全般を理解していただくことを目的としています。原子力エネルギー技術から放射線利用まで原子力全般の分かり易い解説とともに、放射線測定実習や施設見学等の実体験を通じて、原子力の基礎について短期間で効果的に学習できます。

講義は、知識・経験ともに豊かな専門家が担当します。

● 受講料 29,040円(税込) 3日間

時間割

9:10 9:30		10:50 11:00		12:00 13:00		14:10 14:20		15:40 15:50		17:00
第1日目(水)	開講式 オリエン テーション	講義 原子力の役割 80分	講義 放射線の話 60分	昼 休 憩	講義 放射線利用 70分	見学(1) 原子力関連施設 80分		講義 放射線防護 70分		
9:20 9:30		10:40 10:50		12:00 13:00		14:50 15:10		16:20		
第2日目(木)	事務 連絡	講義 原子力発電 70分	講義 核融合 70分	昼 休 憩	見学(2) 原子力関連施設 110分	実習 様々な放射線の測定 70分				
9:20 9:30		10:40 10:50		12:00 13:00		14:00 14:10		16:00 16:20		
第3日目(金)	事務 連絡	講義 原子力防災対策 70分	講義 核燃料サイクル 70分	昼 休 憩	講義 原子力関連法令 60分	見学(3) 原子力関連施設 110分		修了式		

講義風景



実習 様々な放射線の測定



原子力防災入門講座

難易度★

受講対象者

募集人員：16名

地方自治体職員等の防災関係者及び原子力災害発生時に住民等を対象とした防護活動に従事する可能性のある方の他、原子力防災に関する基本を学びたい方を対象としています。

概要

原子力防災に関連した広範な講義と放射線防護活動に必要な基礎実習を取り入れた内容となっており、実際の防護活動に有用な基本的知識の習得と放射線測定 of 十分な体験ができます。講義は、知識・経験ともに豊かな専門家が担当します。

● 受講料 22,990円(税込) 2日間

時間割

9:00		9:30		10:40 10:50		12:00 13:00		14:20 14:40		15:50 16:00		17:00
第1日目	開講式 オリエン テーション	講義 放射線・放射能の知識 70分	講義 原子力災害の特徴 70分	昼 休 憩	講義 原子力防災活動の知識 80分	実習(1) 放射線測定器の 操作・測定 70分	実習(2) 汚染検査と 簡易除染 60分					
9:00 9:10		10:10 10:20		11:20 11:30		12:00 13:00		15:00				
第2日目	事務 連絡	講義 放射線の人体影響 と防護の基本 60分	実習(3) 防護服の着脱 60分	質疑応答 修了式	昼 休 憩	見学 原子力緊急時支援施設 120分 *移動時間含む 会場(タクシー送迎)→JR勝田駅解散						

実習 放射線測定器の操作・測定



実習 防護服の着脱



放射線管理入門講座

難易度 ★★

受講対象者

募集人員：16名

原子力・放射線施設の放射線管理区域で放射線管理業務に従事しようとする方を始め、放射線管理業務の基礎的知識や実務の初歩を一通り習得しようとする方を対象としています。

概要

放射線の管理業務に必要な基礎的知識の習得を目的とし、初心者にも平易な内容になっています。講義は、放射線管理や個人被ばく管理などの知識・経験共に豊富な専門家などが担当します。実習は、実務で必要とされる基本的技術を多く含み、即戦力となる実務者養成に効果的な内容です。

● 受講料 65,340円(税込) 5日間

時間割

9:00 9:10 9:30		12:00 13:00		14:30 14:50		15:50 16:00		17:20
第1日目(月)	開講式 オリエン テーション	講義 放射線管理の基礎 150分	昼休 憩	同左 90分		見学 原子力関連施設 70分	講義 原子力利用の変遷 80分	
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		13:40 13:50		15:10 15:20 17:20
第2日目(火)	事務 連絡	講義 線量率の管理と測定 80分	実習(1) 線量率の管理と測定 80分	昼休 憩	同左 40分	講義 空气中放射能濃度の管理 80分	実習(2) 空气中放射能濃度の測定 120分	
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		13:40 13:50		15:10 15:20 17:20
第3日目(水)	事務 連絡	講義 表面密度の管理 80分	実習(3) 表面密度の測定 80分	昼休 憩	同左 40分	講義 水中放射能濃度の管理 80分	実習(4) 水中放射能濃度の測定 120分	
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		13:40 13:50		15:10 15:20 17:20
第4日目(木)	事務 連絡	講義 環境の放射線管理 80分	実習(5) 環境の放射線測定 80分 《野外測定・見学含む》	昼休 憩	同左 40分	講義 個人被ばく管理 80分	講義 放射線防護法令等 120分	
9:00 9:10		10:50 11:00		12:00 13:00 13:30		14:00 14:10		16:00 16:20
第5日目(金)	事務 連絡	講義 汚染除去 100分	実習(6) 皮膚除染 60分	昼休 憩	理解度 テスト 30分	理解度 テスト解説 30分	見学 原子力関連施設 110分	修了 式

実習 皮膚除染



実習 表面密度の測定



放射線管理計測講座

難易度 ★★★

受講対象者

募集人員：16名

原子力・放射線施設の放射線管理区域で放射線管理業務に従事している中堅技術者の方で放射線計測技術をより深く習得したい方を対象とします。放射線管理業務に数年の経験がある方、又は同程度の知識を有することが望めます。

概要

放射線管理業務に要求される中級程度の知識を習得することができます。特に実習では、各種の放射線測定器を使用し、空気中の放射能濃度測定、環境の放射線測定等を行います。これにより確実な知識と技術が体得できます。

講義・実習・実演は、放射線計測などの知識・経験共に豊富な専門家が担当します。

● 受講料 67,760円(税込) 5日間

時間割

9:00 9:10		9:40		12:00 13:00		14:20 14:30		15:50 16:00		17:20	
第1日目(月)		開講式 オリエン テーション	講義 放射線と物質との相互作用 140分	昼休 憩	講義 原子力事故と安全確保 80分	講義 放射線測定器の概要 80分	同左 80分				
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		15:00 15:20		17:20			
第2日目(火)		事務連 絡	講義 放射線量の測定 80分	同左 80分	昼休 憩	実習(1) 環境の放射線・放射能測定 120分 《屋外測定含む》	同左 120分				
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		15:00 15:20		17:20			
第3日目(水)		事務連 絡	講義 放射線エネルギーの測定 80分	同左 80分	昼休 憩	実演 ①液シンによる ³ H測定 ②γ線スペクトル分析 120分	同左 120分				
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		15:00 15:20		17:20			
第4日目(木)		事務連 絡	講義 放射能の測定 80分	同左 80分	昼休 憩	実習(2) 空気中放射性塵埃濃度の測定 120分	実習(3) 空気中放射性ガス濃度の測定 120分				
9:00 9:10		10:30 10:40		12:00 13:00		13:30 14:00 14:10		15:10 15:20 15:40		17:20	
第5日目(金)		事務連 絡	講義 放射線管理の概要 80分	同左 80分	昼休 憩	理解度 テスト 30分	理解度 テスト解説 30分	見学 原子力関連施設 60分	修了 式		

実習 環境の放射線・放射能測定



実習 空気中放射性ガス濃度の測定



放射線業務従事者教育訓練（法令準拠）

対象者

原子力・放射線施設の放射線管理区域内で作業する放射線業務従事者が対象となります。
放射線業務従事者は、管理区域で作業するために所要の放射線教育を受講することが法律で義務付けられています。

初期教育	初めて放射線業務従事者として管理区域に立ち入る方
再教育 (6時間コース)	管理区域に立ち入った後、前回の教育訓練を行った日の属する年度の翌年度の開始の日から1年以上経過した方
再教育 (2.5時間コース)	管理区域に立ち入った後、前回の教育訓練を行った日の属する年度の翌年度の開始の日から1年以内の方

《教育訓練の内容》

【放射性同位元素等の規制に関する法律に基づく教育】

（放射線管理手帳に記載の略号：ア・イ・ウ）

※放射線障害予防規程は、講義に含みませんので各事業所で受講してください。

【必要な教育についての確認】

入域する施設によって、必要な教育、時間数が異なる場合があります。受講のお申込みの前に、作業等で立ち入る場所の担当者等に必要な教育、時間数をご確認ください。

《開催日程》

原則として、各々月1回開催します。（詳細日程は、ホームページでご確認いただくか、お問合せ下さい。）

● 初期教育、再教育6時間コース 9:30～17:00（休憩含）

● 再教育2.5時間コース 9:20～12:00（休憩含）

※初期教育、再教育6時間コースは同日開催、再教育2.5時間は、別日程で開催致します。

実施方法：オンラインで実施致します。

（詳細はホームページでご確認いただくか、お問合せ下さい）

締切：原則、開催日の7日営業日前（お急ぎの方はご相談下さい）

● 受講料 初期教育及び再教育6時間コース 15,180円（税込）
再教育2.5時間コース 6,325円（税込）

英語教育【放射性同位元素等の規制に関する法律に基づく教育】

（放射線管理手帳に記載の略号：ア・イ・ウ）

※放射線障害予防規程は、講義に含みませんので各事業所で受講してください。

《開催日程》お問合せ下さい ※3人以上のご要望で開催

● 開催時間（6時間） 9:30～17:00（休憩含）オンラインで実施

● 受講料 16,500円（税込）

特別教育【電離放射線障害防止規則に基づく教育】

（放射線管理手帳に記載の略号：a）

《開催日程》お問合せ下さい

● 開催時間（5.5時間） 9:30～16:30（休憩含）オンラインで実施

● 受講料 13,915円（税込）

放射線業務従事者教育訓練の講師派遣

※ご希望の方はお問い合わせ下さい。

ご要望に応じて、各種団体への講師派遣を行っております。

身の回りの放射線を 測ってみませんか？

FREE RENTAL



お申込みは
こちらから

簡易放射線測定器を無料で
貸し出します。
最大10日間（輸送期間含めて2週間程度）
詳しくはホームページをご覧ください
https://www.irm.or.jp/huku_2.html

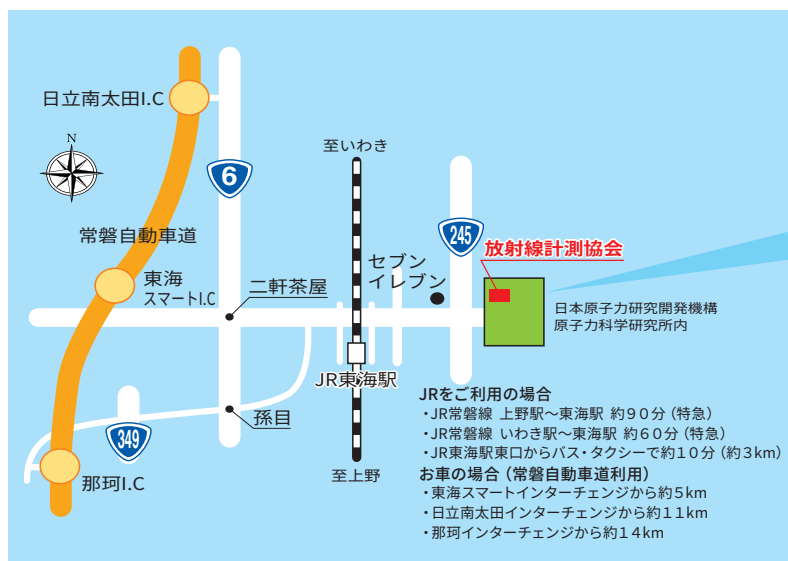


お問い合わせ

公益財団法人放射線計測協会
事業推進部 研修・普及グループ

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4
TEL:029-282-0421 Fax: 029-282-0466 E-mail:kensyuka@irm.or.jp

公益財団法人 放射線計測協会 ご案内



構内案内図



公益財団法人 放射線計測協会

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4
TEL.029-282-5546 FAX.029-283-2157 <https://www.irm.or.jp>

発行日 令和7年2月

